

科目名	インターンシップ3						年度	2025	
英語科目名	Internship 3						学期	前期	
学科・学年	土木・造園科 2年次	必/選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	石井尚樹	教員の実務経験		有	実務経験の職種		施工管理		
【科目の目的】 ・職業教育として、建築関連企業の特徴や技術を企業研修を通して学ぶ。									
【科目の概要】 企業等のインターンシップへの参加を通じて、実践的な知識や技術を修得します。									
【到達目標】 企業のインターンシップに参加し、社会で働くことの意義やそこに求められることを理解する。									
【授業の注意点】 学生ではあるが、企業で働くということを十分に意識し、インターンシップに参加すること。学校での授業への取り組みが不十分な場合には、インターンシップへの参加を認めないことがあるので理解しておくこと。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル3 優れている			レベル2 ふつう			レベル1 要努力		
到達目標 A	建築実務、職務をよく理解している			建築実務、職務を理解している			建築実務、職務を理解していない		
到達目標 B	職業選択の方向性を整合させ、自分の意見をまとめることができ、将来性についても考えられている			職業選択の方向性を整合させ、自分の意見をまとめることができる			職業選択の方向性を整合せず、自分の意見をまとめられない		
到達目標 C	実習内容をまとめるだけでなく、相手に対して説明しそれが社会性を帯びている			実習内容をまとめるだけでなく、相手に対して説明する			実習内容をまとめられない		
【教科書】 インターンシップ先による									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 参加報告書および企業担当者コメントをもって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		インターンシップ 3			年度	2025
英語表記		Internship 3			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	企業選定	企業選定をし、事前課題に取り組む		業界を知り、可能性の範囲を知る	1	
2	事前準備 1	インターンシップ契約書を企業と取り交わし、注意点などをまとめる。		社会的なルール、マナーを知りインターンシップをイメージする	1	
3	実践 1	～第 1 5 回 各回の到達目標を実施 (インターンシップ先により内容は異なる)		インターンシップにより仕事を知る	2	
4	報告	中間報告会にて取組内容を確認しあう。(グループごと)		他者や他社のやり方を聞き見聞を広める	2	
5	実践 2	～第 2 9 回 各回の到達目標を実施 (インターンシップ先により内容は異なる)		会社にて研修を受ける	2	
6	発表	各自の取り組み成果について発表を行い、達成度を確認する		発表を聞き、これからの進路を考える	1	
評価方法：1. 小テスト、3. パフォーマンス評価、3. その他						
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった						
備考 等						